

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	チーム意識を持ち、理念を共有し理念の基、ケアを実践し1つの目標に繋げ取り組んでいる。	全職員に「理念とは？」という所で再確認をし、新人職員については理念の意味を理解してもらい、ケアに取り組む。	・毎日朝礼時に理念を読み上げる。	12ヶ月
2	35	法人全体の避難訓練やホーム単独での訓練を行っている。又、法人敷地内の施設、病院の協力、運営推進会議で地域の区長、民生委員等への働きかけを行っている。	全職員が確実な避難方法を身につけられるように、避難誘導訓練を増加をする。災害時用の備蓄品の確保。	・自主訓練、消防立ち入り訓練を行い、また、水災害想定での訓練を行う。 ・併設の施設の災害用備蓄を確認し、ホーム用の分を確保する。	12ヶ月
3	6	日中、両棟玄関は開錠され、利用者様・御家族様が自由に室内や外を行き来が出来る。夜間帯は施錠を行っている。	身体拘束について具体的な所・意義を全職員が理解し再確認を行う。	・身体拘束についての勉強会を行なう。	6ヶ月
4					
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。